

第1号議案

令和4年度事業報告及び決算報告（財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び監査報告書）の承認について

令和4年度決算関係書類

自：令和4年4月1日

至：令和5年3月31日

全日本自動車部品卸商協同組合

目 次

令和4年度事業報告書	1
I. 活動の概況に関する事項	2
1. 組合及び組合員をめぐる経済状況	2
2. 共同事業の実施状況	3
(1) 共同購入及びあっせんに関する事業	3
(2) 共同宣伝・販売促進及び市場開拓に関する事業	4
(3) 共同受発注システム等の開発・運用に関する事業	5
(4) ETC2.0 (ETC含む) 車載器セットアップに関する事業	6
(5) 自動車部品・用品の流通等に関する調査・研究事業	6
(6) 団体交渉及び団体協約の締結に関する事業	6
(7) 教育及び情報の提供に関する事業	7
(8) 組合員の福利厚生等に関する事業	9
(9) 前各事業に関する付帯事業	10
II. 組合の運営組織の状況に関する事項	11
1. 総代会、理事会及び委員会等会議開催	11
(1) 会議の開催状況	11
(2) 第9回通常総代会	11
(3) 理 事 会	13
(4) 正・副理事長会議	13
(5) 委 員 会	17
【経営組織委員会、取引改善専門部会、大型・商用車部品部会】.....	18
【事業運営委員会、情報専門部会、分科会、各プロジェクト】.....	20
2. 組合員に関する事項	23
(1) 加入・脱退数の異動状況	23
(2) 出資金の払込み状況	23
(3) 賦課金払込み状況	23
(4) 各ブロック代表の総代数と総代者名	23

(5) ブロック協議会及び支部の設立状況	25
3. 役員に関する事項	27
4. その他組合の状況に関する重要な事項	27
(1) 賛助会員の加入・脱退数の異動状況	27
(2) 他の団体への加入	28
(3) 外部会議参加	28
(4) 官庁申請事項等	28
(別紙1) 役員名簿	29
(別紙2) 賛助会員名簿	30
全日本自動車部品卸商協同組合組織図	32
令和4年度決算報告書	33
I. 財産目録	34
II. 貸借対照表	35
III. 損益計算書	36
IV. 剰余金処分案	40
V. 監査報告書	41

令和4年度事業報告書

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

全日本自動車部品卸商協同組合

令和4年度事業報告書

I 活動の概況に関する事項

1. 組合及び組合員をめぐる経済状況

2022年の我が国の経済状況は、3年目となった新型コロナウイルス感染に加え、ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー価格の高騰、中国のゼロコロナ政策の堅持に起因する景気減速、欧米のインフレ加速といった様々な外的要因に左右されました。

新型コロナ対策としての行動規制が緩和されたことで、秋以降は個人消費に回復の兆しが見え始めたものの、長引く原油価格の高騰や円安による物価上昇が日本経済の回復に歯止めをかける形となっています。2022年通年の実質GDP成長率は前年比1.0%（速報値）で、2年連続のプラス成長となりましたが、コロナ禍前（2019年）の水準には達していません。

自動車産業においては、コロナ禍でさらに拍車がかかった半導体不足、中国のゼロコロナ政策によるサプライチェーンの混乱で部品供給が困難な状況が続きました。カーメーカー各社が生産調整を余儀なくされ、新車の納期が長期化した影響により、2022年通年の国内新車販売台数（登録車・軽自動車合計）は4年連続前年割れの約420万台となり、約50年前の水準にまで落ち込みました。

新車の長納期化で中古車へのニーズが高まり、中古車価格が高騰するという事態も起きました。しかし、新車販売の低迷で中古車市場へ流通する車が少なく品薄状態であったため実売にはつながらず、中古車販売台数自体は3年連続で減少し、特に登録車は過去最低を記録しました。

販売台数低迷の一方で、整備業界では車検や定期点検といった法定需要を中心に整備売上が堅調に推移しました。新車への買い替えができず既存の車を引き続き使用するカーユーザーが増加したこと、行動制限の緩和で車の稼働率が回復したこと等が影響し、2022年6月末現在の総整備売上高は5兆7388億円と2年ぶりに増加しました。

ただし需要増だけでなく、原材料価格の高騰や輸送コスト上昇による平均単価の上昇も総整備売上高を押し上げた要因とみられます。また、新規登録台数の減少は数年後の車検台数や部品需要の減少にもつながることから、必ずしも歓迎すべき状況とはいえ今後注視が必要です。

さらに、整備士不足も深刻化しています。日本自動車整備振興会連合会（日整連）の調査によると、整備事業者全体の約60%、ディーラーに至っては約75%が人材不足を感じ

ていると回答しており、将来的には整備士不足を要因とした整備工場を有するディーラーの縮小、整備工場の廃業等が増えることも懸念されます。

厳しい環境下にある自動車業界ですが、2023年1月には自動車検査証の電子化、10月には車載式故障診断機を活用した検査（OBD検査）のプレ運用が開始される等、自動車の高度化・電子化へ向けた対応はますます加速しています。一方で急速に進展しているEVシフトについては、EUが2035年以降も内燃エンジン車の販売を条件付きで認める決定をしたことで今後の動向がより不透明となり、アフターマーケットを含め自動車業界の先行きを見通すことは非常に難しい状況となっています。

このような中、補修部品供給を通じて安全なクルマ社会を支える役目を担う地域部品商には、市場ニーズをいち早く取り入れるための情報収集力とともに、いかなる市場変化にも柔軟に対応できる体制づくりが求められます。具体的にはDX（デジタルトランスフォーメーション）に積極的に取り組み業務効率化を図ることで、財務の健全化、経営基盤強化を実現することが喫緊の課題です。

全日本自動車部品卸商協同組合は「健全な自動車補修部品市場の形成」という経営理念にもとづき、地域部品商の社会的地位の向上、経営基盤強化に寄与することを目的として以下の事業活動を展開いたしました。

2. 共同事業の実施状況

(1) 共同購入及びあっせんに関する事業

この事業は、組合員が需要する自動車の補修部品及び用品等について、組合員から委託を受けて、「ZEN-bukyoモール（共同購買サイト）」及び「ZEN-bukyoToolモール」を活用して本組合が共同購入すること、又は組合員が購入を希望する新商品・新商材等（自動車用品・作業工具）の購入あっせんを行うことにより実施した。

1) 共同購買事業

組合員が需要する次の商品を共同購買事業の対象品目として実施した。

①ZEN-ERiC商品の「ワイパーリフィール」購入及び②自動車用品（ETC車載器、間仕切りシート、タイヤ補修用品、作業用手袋、その他用品等）購入を「ZEN-bukyoモール」（共同購買サイト）の活用により実施するとともに、③自動車用品・作業工具の購入を「ZEN-bukyoToolモール」の活用により実施した。

品 目	取引回数・社	購 買 高	手 数 料 高
① ワイパーリフィール等	392回	9,045,850	271,173
② 自動車用品		2,410,118	91,568
• 間仕切りシート	22回	137,562	6,876
• タイヤ補修用品等	13回	790,790	23,722
• 作業用手袋（池田ゴム）	69回	856,185	42,794
• その他用品等		625,581	18,176
③ ZEN-bukyoToolモール（工具類）	4,217回	34,699,028	1,038,984
合 計	—	46,154,996	1,401,725

2) 購入あっせん事業

組合員が需要する次の商品を購入・あっせん事業の対象品目として実施した。

- ①自動車中古部品購入あっせん、②アドブルー購入あっせん、③PM. NS, RCオプション購入あっせん、④業務用PC購入あっせん、⑤作業用ユニホーム購入あっせん、⑥タイヤ購入あっせんを実施した。

商 品 名	取引回数及び 購買企業数等	購買高等	手 数 料 高
① 中古部品購入あっせん（BW）	4,159件	48,928,316	1,467,868
② アドブルー購入あっせん	61件	34,000 ℓ	74,800
③ PM. NS, RCオプション購入あっせん	1,112件	12,230,800	672,694
④ 業務用PC購入あっせん	35台	5,357,000	138,600
⑤ 作業用ユニホーム購入あっせん	20社	1,210,374	29,900
⑥ タイヤ購入あっせん	1,464本	11,427,204	配送料を割引
合 計	—	—	2,383,862

(2) 共同宣伝・販売促進及び市場開拓に関する事業

1) ZEN-ERiC 部品（PB 商品）等の販売促進展示会開催事業

この事業は、上記(1)の共同購買事業商品のうち、全部協の独自ブランド「ZEN-ERiC」部品（PB 商品）のワイパーリフィールなどの見本を展示し、購入・あっせん事業の品目の普及PRと販売促進を行う事業として実施した。

2) 不正改造車を排除する運動及び自動車点検整備推進運動の事業

この事業は、自動車の安全確保を図るとともに、自動車の部品・用品の販売促進のため、国土交通省と当該協議会が主催する「不正改造車を排除する運動」及び「自動車点検整備推進運動」に協力して、それぞれの協議会から配布される「ポスター及びチラシ」を全組合員に配布して、不正改造車を排除する運動及び自動車点検整備推進

運動を次のように展開・実施した。

- ① 国土交通省と当該協議会が主催する「不正改造車を排除する運動」に協力し、「ポスター及びチラシ」を全組合員に配布した（5月末）。
- ② 国土交通省と当該協議会が主催する「自動車点検整備推進運動」に協力し、「ポスター及びチラシ」を全組合員に配布した（9月初旬）。

(3) 共同受発注システム等の開発・運用に関する事業

1) Web共通互換品番検索システムに関する事業

この事業は、組合員が部品発注の際、部品の互換品番検索を行うために必要な全部協独自の「Web共通互換品番検索システム」の運用を実施した。

事業名	利用企業数	利用拠点数	利用料	利用料収入
Web共通互換品番検索システム事業	企業287社	582拠点	1拠点につき月額3,125円（6拠点以上は割引）×利用月数	22,341千円

「Web共通互換品番検索システム事業」の利用状況

	令和3年度	令和4年度	増減
利用企業数	297	287	△10
内組合員数	289	280	△9
組合員利用割合	97.3%	97.6%	0.3%
利用拠点数	593	582	△11
内組合員拠点	580	570	△10
データ蓄積量	42万2千件	42万4千件	2千件

2) Web共通互換品番システムのGoogle Chrome対応

MicrosoftのBrowserソフトであるInternet Explorerのサービスの終了に伴う対策として、Google Chromeで当該システムを利用できる改造を行った。

事業名	改造費
互換システム等事業費の内運営委託費	2,574千円

3) 共同受発注・決済システム（ZEN-bukyoモール＝共同購買サイト）等の開発・運用に関する事業

「共同受発注・決済システム（ZEN-bukyoモール）」の運用を継続して行うとともに、インボイス対応のために、消費税計算方法を変える改造を行った。

事業名	開発委託費等
ZEN-bukyoモール（共同購買サイト）の改造費	1,331千円

(4) ETC2.0 (ETC含む) 車載器セットアップに関する事業

ETC機器の販売促進及びETC2.0車載器の普及促進キャンペーン推進のため、全部協がETCセットアップ事業者としてセットアップ店業務を行う組合員とセットアップ店契約を締結し、(一財)ITSサービス高度化機構から貸与されたセットアップ機器等の取扱説明・指導及び普及のためのPR事業を次のように実施した。

- ① ETC2.0セットアップ登録店数は58拠点（41企業）
- ② 前記登録店が実施したセットアップ件数は14,874台（対前年652台増）となっている。

(5) 自動車部品・用品の流通等に関する調査・研究事業

【組合員の基礎統計・取引実態調査事業】

この事業は、組合員の取引先との取引適正化及び経営効率化を図るために、組合員の基礎統計及び自動車部品・用品の取引実態に関する調査票を令和4年11月に配布し、11月～12月に回収（回収率60.5%）、12月～令和5年1月に集計・分析し、その結果を令和5年1月27日に全組合員に配布した。

調査項目	調査対象	時期	費用
基礎統計・取引実態調査	全組合員	令和4年11月～ 令和5年1月実施	1,428千円

(6) 団体交渉及び団体協約の締結に関する事業

1) 自動車メーカーとの懇談会開催

令和4年度の事業計画に基づき、トヨタ自動車(株)、日産自動車(株)、本田技研工業(株)、マツダ(株)の各社に懇談会の申しれを令和4年10月末に行った。それぞれの担当部署から開催受託の連絡を受け、本田技研工業(株)と12月12日、トヨタ自動車(株)とは12月13日、日産自動車(株)とは1月24日に実施した。マツダ(株)とは担当部署の組織改編から5月11日に延期開催予定となった。

2) 純正販社との取引基本契約書取り交わしに関する相談対応

純正部品販売会社から提示された新たな取引条件内容について組合員から相談を受け、顧問弁護士に相談のうえ次の事項を回答した。

- ① 配送費の別立て請求について
- ② 全部協のOEM車両の部品検索に使われる「Web共通互換品番検索システム」に、
UOEからの純正品番を入力して業務に使用することの可否
- ③ 価格改定予告時期について
- ④ 返品手数料徴収について

(7) 教育及び情報の提供に関する事業

1) 研修会(セミナー)の開催

事業運営委員会で組合員への教育情報発信手段としてWebによるオンラインセミナーを開催した。

- ① オンラインセミナー第3弾 令和4年7月12日(火)
17時30分からオンライン開催 参加員数：延52人
演題：今こそ始めるDX! 電子帳簿保存法改正セミナー
講演：富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)

- ② オンラインセミナー第4弾 令和4年9月9日(金)
17時からオンライン開催 参加員数：延134人
演題：自動車部品商業務における電子帳簿保存法対応
講演：株式会社ブロードリーフ

- ③ オンラインセミナー第5弾 令和4年11月18日(金)
16時からオンライン開催 参加員数：延62人
演題：「知らなかった」では済まされない! インボイス制度の概要と対策
講演：塚越税務会計事務所 公認会計士 税理士 塚越大紀 様

2) オンラインプロモーション制度創設

組合員への知識付与等を目的としたセミナーとは別に、初の試みとして、全部協の組合員や賛助会員及び当該業界に関わる企業による製品・商品・事業提案などを組合員へ紹介することを支援する制度を設けた。

- ① 第1回オンラインプロモーション 令和4年12月15日(木)
17時からオンライン開催 参加員数：延56人
テーマ：cars MANAGERで売り上げアップを目指そう!
プレゼンター：cars株式会社

- ② 第2回オンラインプロモーション 令和5年3月3日(金)
16時からオンライン開催 参加員数：延97人

テーマ：請求書の電子化から始めるDX

プレゼンター：(株)ブロードリーフセールスプロモーション課&
クラウド戦略推進部

3) 全部協イノベーションミーティング地方開催

近畿の管内組合員を加え、大阪市福島区にて、総勢21名（全部協関係者を6名除く）の参加を得て開催した。部品商業務のDX化に加え、自己紹介・質疑応答など、活発な意見交換を行った。

開催日：令和5年3月11日(土) 14:00

〈次第〉

1. 挨拶

- 事業運営委員会委員長
- 近畿ブロック協議会代表

2. 全部協活動報告

3. YSKホールディングス様プレゼン

4. 出席者意見交換・質疑応答

4) 令和4年度の事業として以下を計画したが、コロナウイルス感染抑止対応から開催が困難な状況に陥り見送りとした。

イ．組合員の事業経営に関する講習会を各県支部（各県部品商組合を含む、以下同じ）と連携して開催する。

ロ．部品商の経営改善及び人材育成に重点をおいた研修会・講習会を全国8ブロックで開催する。

ハ．組合員の実務者を対象に「共通互換品番検索システム」、「ZEN-bukyo モール」、「ZEN-bukyo Tool モール」、「ETC2.0 車載器セットアップ事業」及び「IT化による事務の合理化」の普及講習会、並びに「特定整備制度の認証に関する研修会」を希望する各ブロック協議会又は各県支部で開催する。

5) 情報提供事業

① 「メルマガ全部協プライムニュース」の発行（毎月発行、年12回）

全部協の事業活動や各ブロック協議会及び各支部（各県部品商組合を含む）の事業活動を紹介する手段として、毎月1回「メルマガ全部協プライムニュース」を、全組合員、賛助会員、組合員企業の役員、及び従業員らに配信した。また、ホームページにも掲載し一般の閲覧に供した。

② 全部協ホームページの運用

全部協ホームページに以下の事項に関する情報を従前に倣い掲載した。

- 流通委員会で作成した「取引基本契約書」
- 経済産業省が公表した「自動車補修部品産業の未来ビジョン（自動車補修部品適正取引の推進）」
- 純正部品販売会社との懇談会に関する今までの情報
- 「ZEN-bukyoモール（共同購買事業）の実施内容」に関する情報
- 「ZEN-bukyoToolモールの実施内容」に関する情報
- 「Web共通互換品番検索システム」の利用方法について
- 「メルマガ全部協プライムニュース」の掲載
- 理事会・委員会活動及び部品販売会社との会談等の議事録掲載等々
- ホームページに「バナー広告アイコン」欄を設け賛助会員等の広告掲載に供した。

(8) 組合員の福利厚生等に関する事業

福利厚生等に関する事業として保険会社の団体保険事業及びPL保険事業を実施した。

- 1) 組合員及び従業員の福利厚生のため、「災害保障特約付き定期保険及び新医療保障保険」を継続して実施した。

なお、令和3年9月～令和4年8月までの決算は、次のとおり。

(令和3年9月1日～令和4年8月31日の決算報告から)

① 災害保障特約付き定期保険

	令和3年度	令和4年度	差異
加入組合員	120社	122社	2社
被保険加入者	1,186人	1,183人	△3人
総保険契約高	29億7,590万円	29億2,070万円	△5,520万円
保険料掛金	18,976.7千円	19,364.7千円	388千円
保険金支払給付	2件7,700千円	1件4,400千円	△3,300千円
配当金	4,711.2千円	7,086.0千円	2,374.8千円
還元率	24.83%	36.59%	11.76%

② 新医療保障保険（団体型）

	令和3年度	令和4年度	差 異
加入組合員	20社	25社	5社
被保険加入者	185人	226人	41人
保険料掛金	2,086,8千円	2,826.5千円	739.7千円
保険金支払給付	0件0円	6件148千円	148千円
配当金	485,6千円	600.3千円	114.7千円
還元率	23.3%	21.2%	△2.1%

- 2) 組合員の取引上発生する損害を補完するため、「PL保険事業」を継続して実施した。
(令和4年2月1日～令和5年1月31日の加入報告から)

	令和3年度	令和4年度	差 異
加入組合員	87社	92社	5社
保険料掛金	4,570.6千円	4,855.2千円	284.6千円
事務手数料	240,803円	267,059円	26,256円

(9) 前各事業に関する付帯事業

1) 組合員の指導事業

上記の(1)～(8)の事業を組合員に普及するため、全国8ブロック（各ブロック協議会を含む）及び各県支部に出向き当該地域の組合員に対して事業活動を報告し、意見交換を実施する計画であったが、コロナウイルス感染抑止対応から地方に出向いての開催を、東北ブロック、京都府支部を除き、見送りにした。ただし、理事選出地域ブロック（近畿ブロック協議会、福岡県支部、等々）では、オンラインでの連絡会ないしは、地域組合支部の総会を開催し、全部協の事業活動の紹介を行った。

2) 組合の組織・運営及び共同事業に関する事業運営

上記の(1)～(8)の事業を効率的に実施するため、次のとおり基本的事項について委員会検討方式とし、理事会承認のもとに事業運営を行った。

なお、以下の委員会等の開催日時等は、後記Ⅱの諸会議の開催日時等を参照のこと。

- ① 組合の組織・財政問題、教育・情報提供、広報及び共同事業実施項目等に関する基本的事項については、経営組織委員会で討議検討した。
- ② 純正部品販売会社との取引条件の改善問題に関する基本的事項については、経営組織委員会で討議検討した。
- ③ 自動車部品・用品に関する共同購買・あっせん事業の基本的事項については、事

業運営委員会で討議検討した。

④ 組合員のIT化推進や共同受発注システム事業に関わる「Web共通互換品番検索システム」及び「ZEN-bukyoモール」の開発・運営等の基本的事項については、事業運営委員会の情報専門部会で討議検討した。

⑤ ETC2.0（ETC含む）車載器セットアップに関する事業の基本的事項については、事業運営委員会で討議検討した。

3) 自動車関係団体の統一事業への協力

国土交通省と自動車関係団体等で実施する「不正改造車を排除する運動」及び「自動車点検整備推進運動」に協力し、全部協の全組合員の協力を得て、「不正改造車を排除する運動」及び「自動車点検整備推進運動」を積極的にPRし自動車ユーザーへの啓発に努めた。

II 組合の運営組織の状況に関する事項

1. 総代会、理事会及び委員会等会議開催

(1) 会議の開催状況

通常総代会（オンライン併用書面議決開催）	1回
理事会（ハイブリッド開催）	5回
正・副理事長会議（ハイブリッド開催）	3回
経営組織委員会（ハイブリッド開催）	3回
大型・商用車部品部会（ハイブリッド開催）	4回
事業運営委員会（ハイブリッド開催）	5回
分科会及びプロジェクト（ハイブリッド開催）	12回

(2) 第9回通常総代会

○招集年月日：令和4年5月30日(月) 郵送により開催通知

○開催場所：アートホテル日暮里ラングウッド 飛翔の間

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5 電話03-3803-1234

○開催日時：令和4年6月15日 13時00分～15時50分

○総代総数：52人

- 総代出席者数：52名（内欠員0名、有効議席数52名）

内訳 本人出席 28名

書面出席 24名

欠席者 0名

- 内オンライン出席者数：9名（書面出席者）

- 出席理事の氏名（以下敬称略）（定数＝19名、内欠員1名）※は総代兼務

- 本人出席理事：16名

理事長：森川 等※

副理事長：新井雄一、香川裕嗣※、中西通博、杠 和俊※

専務理事：赤坂邦雄

理事：宮田正昭、新戸部八州男※、佐藤 徹※、柄崎一郎、高橋顕良、
竹内慶一郎、本郷 浩※、北 哲也、平山正也※、木下達夫※、
仲里 賢※

欠席理事：1名 坂井泰介※

- 出席監事の氏名：定数＝2名、※は総代兼務

- 本人出席：2名 川北晃司※、今川雅夫

- 欠席監事：無し

- 議長の氏名：総代 新戸部八州男（青森県、(株)フジモーターズ 代表取締役）

- 議 題

第1号議案 令和3年度事業報告及び決算報告（財産目録、貸借対照表、損益計算書、
剰余金処分案及び監査報告書）」の承認について＝可決
（監事の監査報告）

第2号議案 令和4年度事業計画と収支予算案承認について＝可決

第3号議案 定款・規約の改正案承認について＝可決

第4号議案 令和4年度の賦課金及び徴収方法の承認について＝可決

第5号議案 役員の報酬の決定について＝可決

第6号議案 任期満了に伴う役員の選任について＝可決

第7号議案 字句の一部修正委任について＝可決

なお、議事録は全組合員に配布するとともに、ホームページの「組合員ルーム」に
掲載し閲覧とした。

○総代会終了後

- ① 経済産業省 製造産業局 自動車課 課長補佐 大崎友和 様からご講演をいただいた。
- ② その後、別会場で、「全部協10周年記念功労表彰」と「Web共通互換品番検索システム」データ入力者（上位2社）の年間報賞授与を行った。

(3) 理事会

組合の運営と予算を執行するため、以下の審議を行うための理事会を開催した。

- ① 総代会に提出する議案
- ② 理事長、副理事長、専務理事、常務理事及び代表理事の選任
- ③ 組合員加入の諾否
- ④ 手数料・使用料の額又は率及びその徴収方法等
- ⑤ 出資口数の減少の諾否
- ⑥ 顧問の選任
- ⑦ 参事及び会計主任の選任又は解任
- ⑧ 総代会の招集
- ⑨ 組合と理事間の契約の承認
- ⑩ その他業務の執行に関する事項で理事会が必要と認める事項

理事会の開催時期・場所、出席者、審議・議題については、理事会開催状況リスト参照。

(4) 正副理事長会議

半年ごとに組合運営の基本的な方針を確認するために、正副理事長会議を開催した。

開催時期・場所、出席者、審議・議題については、正副理事長会議開催状況リスト参照。

1. 理事会 (注：詳しい内容は、HPの組合員ルームに議事録として掲載しています。)

開催No.・会議名	開催日時・開催場所	出席者	欠席者	議題	備考
第57回 改選理事会	令和4年6月15日(水) 15時20分 開催場所：アートホテル日暮里ラン グウッド 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5 Tel.03-38031234	1)出席理事 宮田祐市、新戸部八州男、森川 等、新井雄 一、長坂圭将、竹内慶一郎、高橋顕良、柄崎 一郎、香川裕嗣、本多 浩、中西通博、安藤 和浩、森部義孝、平山正也、木下達夫、仲里 賢、赤坂邦雄(員外)、荒井 浩(員外) 2)欠席理事 水上哲夫、坂井泰介 3)出席監事 遠藤美代子、川北晃司、今川雅夫	1)出席理事 森川 等、新井雄一、中西通博、平山正也、 赤坂邦雄(員外)、荒井 浩(員外)、新戸部八 州男、水上哲夫、竹内慶一郎、高橋顕良、本 多 浩、安藤和浩、森部義孝、仲里 賢 2)バーチャル出席理事 香川裕嗣、宮田祐市、長坂圭将、坂井泰介、 木下達夫 3)欠席理事 柄崎一郎 4)出席監事 遠藤美代子、今川雅夫、川北晃司(バーチャル) 5)出席顧問 山下藤雄、杠 和俊(バーチャル)	第1号議案 理事長1人及び専務理事1人の選 出について 第2号議案 副理事長の選任・指名 第3号議案 任期満了の役員改選に伴う顧問就 任について 第4号議案 役員・委員長の任期及び選出に関 する内規改正案 第5号議案 専務理事の選任について	
第58回 ハイブリーダー会議	令和4年7月29日(金) 13時30分 開催場所：アートホテル日暮里ラン グウッド 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5 Tel.03-3803-1234	1)出席理事 森川 等、新井雄一、中西通博、平山正也、 赤坂邦雄(員外)、荒井 浩(員外)、新戸部八 州男、水上哲夫、竹内慶一郎、高橋顕良、本 多 浩、安藤和浩、森部義孝、仲里 賢 2)バーチャル出席理事 香川裕嗣、宮田祐市、長坂圭将、坂井泰介、 木下達夫 3)欠席理事 柄崎一郎 4)出席監事 遠藤美代子、今川雅夫、川北晃司(バーチャル) 5)出席顧問 山下藤雄、杠 和俊(バーチャル)	1. 審議事項 第1号議案 委員会メンバー改選(案)承認 第2号議案 事務局職員採用(案)承認 第3号議案 事務所賃料値上げ対応(案)承 認 2. 報告事項等 (1) Web共通互換品番検索システム第1四半 期報告 (2) 経営組織委員会の懸案事項 (3) 事業運営委員会の懸案事項 (4) 地方理事會開催(案) (5) 所管行政庁への申請届出状況 (6) Google Workspaceの試験導入 (7) 事務局の夏休み (8) 令和4年度の会議開催スケジュール(案) 再確認		
第59回 ハイブリーダー会議	令和4年10月21日(金) 13時30分 開催場所：メルパルク名古屋 〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵3-16-16 Tel.052-937-3535	1)出席理事 森川 等、新井雄一、香川裕嗣、中西通博、 平山正也、赤坂邦雄(員外)、荒井 浩(員外)、 宮田祐市、新戸部八州男、水上哲夫、長坂圭 将、竹内慶一郎(愛知)、高橋顕良、本多 浩、 森部義孝、木下達夫、仲里 賢 2)バーチャル出席 坂井泰介、安藤和浩、 3)欠席理事 柄崎一郎 4)出席監事 川北晃司、遠藤美代子(バーチャル) 5)欠席監事 今川雅夫 6)出席顧問 前田祐一、山下藤雄、杠 和俊	1. 審議事項 第1号議案 組合員・賛助会員への脱退・加 入申し込み 第2号議案 組合員の脱退と持ち分譲渡につ いて 第3号議案 規程・規則の改正と内規の制定 について 第4号議案 令和4年度以降の経費の賦課(会 費)の見直しについて 第5号議案 団体生命保険等の配当金支払い について 2. 報告事項 (1) 経営組織委員会活動報告 (2) 事業運営委員会活動報告 (3) 上半期予算執行状況		

<p>第60回 ハイブリーダー会議</p>	<p>令和5年1月27日(金) 13時30分 開催場所：アートホテル日暮里ラン グウッド 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5 Tel.03-3803-1234</p>	<p>1) 出席理事 森川 等、新井雄一、香川裕嗣、中西通博、 平山正也、赤坂邦雄(員外)、荒井 浩(員外)、 宮田祐市、長坂圭将、竹内慶一郎、高橋顕良、 本多 浩、安藤和浩、森部義孝、仲里 賢 2) パーチャル出席 新戸部八州男、水上哲夫、坂井泰介、木下達 夫 3) 欠席理事 柄崎一郎 4) 出席監事 遠藤美代子、今川雅夫 5) 欠席監事 川北晃司 6) 出席顧問 山下藤雄(バーチャル)、 杠 和俊(バーチャル) 7) 欠席顧問 前田祐一</p>	<p>(4) 伸びている部品、減っている部品 市場 規模10年比較 (5) Web共通互換品番検索システム第2四半 期報賞 (6) 基礎統計・取引実態調査アンケート配布 開始 (7) 全部協事務所移転 (8) メーカーとの懇談会 (9) ハローワーク求人募集 (10) 保険商品バナー掲載 (11) 年末の忘年会開催方法(提案)</p>
<p>第61回 ハイブリーダー会議</p>	<p>令和5年4月25日(火) 13時30分 開催場所：アートホテル日暮里ラン グウッド 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5 Tel.03-3803-1234</p>	<p>1) 出席理事 森川 等、新井雄一、香川裕嗣、平山正也、 赤坂邦雄、荒井 浩、新戸部八州男、水上哲 夫、長坂圭将、柄崎一郎、高橋顕良、本多 浩、安藤和浩、森部義孝、仲里 賢 2) パーチャル出席 中西通博、宮田祐市、坂井泰介、竹内慶一郎、 木下達夫 3) 欠席理事 なし 4) 出席監事 川北晃司、今川雅夫、遠藤美代子(バーチャル) 5) 欠席監事 なし</p>	<p>1. 審議決議事項 第1号議案 組合員脱退について 第2号議案 総代欠員対応について 第3号議案 賛助会員規約改正について 第4号議案 団体生命保険引受会社単独化に ついて 第5号議案 周年事業実施について 第6号議案 オンラインプロモーション制度 立ち上げについて 第7号議案 次年度の事業計画編成基本方針 について 2. 報告事項等 (1) 経営組織委員会活動報告 (2) メーカーとの懇談会報告(ホンダ、トヨ タ、日産) (3) 事業運営委員会活動報告 (4) Web共通互換品番検索システム第3四半 期報賞 (5) 予算執行状況 (6) 預金現金を定期預金等へ振替 (7) 基礎統計・取引実態調査アンケート結果 報告</p>

開催No.・会議名	開催日時・開催場所	出席欠者	議題	備考
		6)出席顧問 前田祐一 (バーチャル)、 杠 和俊 (バーチャル) 7)欠席顧問 山下藤雄	2.報告事項等 (1) 委員会活動報告 ① 経営組織委員会 ② 事業運営委員会 (2) 事務局移転スケジュールについて (3) 会議旅費の銀行振込と口座登録のお願い (4) 全部協年間会議スケジュール (予定表)	

2. 正・副理事長会議 (注：詳しい内容は、HPの組合員ルームに議事録として掲載しています。)

開催No.・会議名	開催日時・開催場所	出席欠者	議題	備考
臨時220404正副理事長会議	令和4年4月4日(月) 16時00分～17時30分 開催場所：全部協事務局 (ZOOMによるリモート開催)	1.出席者 森川理事長、新井副理事長、香川副理事長、中西副理事長、杠副理事長、新戸部前理事長、山下顧問、赤坂専務理事、荒井事務局長、佐川広報室主任 (リモート参加)	懸案となっている事項について確認の会議を臨時にオンラインにて開催した。 1. 組員資格について 2. JAPAとの懇談会 3. 地方理事会開催場所について 4. 事務局の男性職員採用活動開始 5. メーカーとの懇談会開催時期	
第22回正副理事長会議	令和4年7月1日(金) 13:30～17:00 開催場所：全部協会議室	1.出席者 森川理事長、新井副理事長、香川副理事長、中西副理事長、平山副理事長 事務局：赤坂専務理事、荒井常勤理事(事務局長)、佐川広報室主任	1. 事務局職員採用について 2. 委員会メンバー改選について 3. 事務所賃料値上げ対応 4. 会計監査での監事意見への対応 5. 事務局から理事会の旅費規程の説明を行った 6. 団体保険受託会社単独化 7. 組合加入申し込み 8. 所管行政庁への申請届出 9. 事業再構築補助金について	
第23回正副理事長会議	令和5年1月13日(金) 13:30～16:00 開催場所：全部協会議室 ハイブレット会議	1.出席者 (※バーチャル参加者) 森川理事長、新井副理事長、香川副理事長※、中西副理事長※、平山副理事長、山下顧問※、杠顧問※、赤坂専務理事、荒井常務理事(兼事務局長)、佐川広報室主任	1. 組員脱退について 2. 周年事業実施について 3. 共同事業の見直しについて 4. 次年度の事業計画編成基本方針について 5. 全部協の請求・支払のインボイス対応について 6. オンラインセミナー & プロモーション実施状況について 7. メーカーとの懇談会報告 (ホンダ、トヨタ)	

(5) 委員会

組合の運営・財政基盤強化、共同事業及び組合員の取引条件改善問題等を適切かつ効果的に実施するため、以下のとおり委員会等を開催した。

【経営組織委員会、取引改善専門部会、大型・商用車部品部会】

これら委員会、部会は、組合の組織運営、財政問題、広報活動、組合員の取引適正化への対応及び人材育成等に関して討議・検討した。次頁委員会開催状況リスト参照。

【事業運営委員会、情報専門部会、分科会、各プロジェクト】

これら委員会、部会、分科会、各プロジェクト等、組合の共同事業である「共同購買・あっせん事業」の推進策、共同受発注システムの開発・運用（ZEN-bukyoモール（共同購買サイト）、ZEN-bukyouToolモール、Web共通互換品番検索システム）、ETC2.0（ETC含む）車載器セットアップ事業、組合員のIT化推進、人材育成に係る情報提供、事務の効率化等に関して討議・検討した。次頁委員会開催状況リスト参照。

1. 経営組織委員会、取引改善専門部会、大型・商用車部品部会

委員会名	開催No.・会議名	開催日時・開催場所	出席者	議題	備考
経営組織委員会	第35回 ハイブリッド会議	令和4年9月16日(金) 11:30～16:00 場所：全部協会議室	森川理事長(埼玉)、香川員長(大阪)、中西副委員長(岡山)、宮田委員(北海道)、土門委員(山形)、岸委員(栃木)、柄崎委員(石川)、平山委員(熊本) オプザーバ 前田顧問(長野)※、山下顧問(愛知)※、杠顧問(福岡)※ ※バーチャル参加メンバー (事務局) 赤坂専務、荒井常務、佐川広報室主任、加藤 欠席委員 谷川委員(愛媛)	1. 組合員への加入申し込み 2. 賛助会員への加入申し込み 3. 規定及び規則の改正 4. 組合員の地域活動に対する助成金支給 5. 「基礎統計・取引実態調査アンケート項目確認」 6. 周年事業検討委員会 7. 財政構造見直し 8. その他報告事項 ① 市場規模推移 ② 全部協理事務所移転 ③ 団体定期保険契約委託割合 ④ 長雨豪雨被災状況 ⑤ 北陸支部活動報告 ⑥ メーカーとの懇談会	
	第36回 ハイブリッド会議	令和4年12月9日(金) 14:15～16:50 場所：アートホテル日暮里ラングウウッド	森川理事長(埼玉)、香川員長(大阪)、中西副委員長(岡山)、宮田委員(北海道)、土門委員(山形)※、柄崎委員(石川)、谷川委員(愛媛)※、平山委員(熊本) オプザーバ ※バーチャル参加メンバー 山下顧問(愛知)、杠顧問(福岡)※、新戸部理事(青森)、長坂理事(千葉)、高橋理事(岐阜)、木下理事(大分)、仲里理事(沖縄)、新井事業委員長、午前中からの事業運営委員会へリアル参加の委員各位 (事務局) 赤坂専務、荒井常務、佐川広報室主任、加藤、渡邊 欠席委員 岸委員(栃木)	1. 組合員の脱退について 2. 総代欠員対応について 3. 団体生命保険幹事会社単独化(案)について 4. 財政構造見直しと年間事業計画編成方法見直しについて 5. 預金現金を定期預金等に振替 6. 基礎統計・取引実態調査アンケート項目確認 7. その他報告事項 ① 周年事業検討プロジェクトチーム報告 ② メーカーとの懇談会テーマ ③ 職員定年に伴う補充採用について ④ 保険商品バナー掲載 ⑤ 事務局の年末年始休業について	
	第37回 ハイブリッド会議	令和5年3月6日(月) 14:15～16:45 場所：アートホテル日暮里ラングウウッド	森川理事長(埼玉)、香川員長(大阪)、中西副委員長(岡山)、土門委員(山形)、岸委員(栃木)※、柄崎委員(石川)、谷川委員(愛媛)、平山委員(熊本) オプザーバ ※バーチャル参加メンバー 前田顧問(長野)、杠顧問(福岡)※、新戸部前理事長(青森)、新井事業委員長他、午前中からの事業運営委員会へリアル参加に委員各位 (事務局) 赤坂専務、荒井常務、佐川広報室主任、渡邊 欠席委員 宮田委員(北海道)	1. 総代資格喪失について 2. 令和4年度決算(見込み)案について 3. 周年事業実行予算&計画について 4. 全部協理事務局移転計画について 5. 会議&事業スケジュールについて 6. 令和5年度予算案について 7. 賛助会員規約改正修正案について 8. その他 ① 団体保険委託会社2社に対しての説明進捗状況 ② 賛助会員加入促進協力お願いについて ③ 令和5年度の地方理事會開催概要(案)について ④ スズキ自販の返品手数料制度に対する顧問弁護からの見解	

大型・商用車部品 部会	第10回	2022年5月13日(金) 11:00～16:00 場所：ジャパントラック ショー2022会場内 会議室(パシフィコ横 浜)	森川理事長(埼玉)、香川部会長(大阪)、遠藤委 員(東京)、竹川委員(愛知)、中西委員(岡山)、 小玉委員(福岡) オプザーバ(株)ダイサブ 谷口社長(京都) 欠席委員 亀山委員(北海道)、尾形委員(山形) 事務局 赤坂専務理事、荒井専務局長、佐川広 報室主任	1. 各委員の見学後の成果報告 2. 次回の予定
	第11回 ハイブリッド会 議	2022年7月28日(木) 13:30～16:00 場所：全部協事務局会 議室	森川理事長(埼玉)、香川部会長(大阪)、亀山委 員(北海道)、尾形委員(山形)、遠藤委員(東京)、 竹川委員(愛知)、中西委員(岡山) オプザーバ(株)ダイサブ 谷口社長(京都) 欠席委員 小玉委員(福岡) 【ゲスト】(株)リトラス・セラメックス代表取締役 津田隆二様 15時～16時 事務局 赤坂専務理事、荒井専務理事、 佐川広報室主任	1. 各委員からの近況等報告 ① 営業(売上)状況 ② 新型コロナウイルスの影響 ③ 大型車、商用車固有の商材について ④ メーカー情報等について ⑤ 関連業界全体で人材不足 2. (株)リトラス・セラメックスプレゼン 3. 次回開催予定
	第12回 ハイブリッド会 議	2022年10月20日(木) 13:30～16:00 場所：辰巳屋興業(株)本 社会議室	香川部会長(大阪)、尾形委員(山形)、遠藤委員 (東京)、竹川委員(愛知)、谷口委員(京都)、森 澤委員(愛媛) ※遠藤委員はオンライン参加 欠席委員 亀山委員(北海道)、小玉委員(福岡) 【ゲスト】 (株)辰巳屋興業(株)統括部長 小川将典様 PIAA(株)営業本部東日本営業部課長 岡田哲也様 PIAA(株)営業本部西日本営業部 加藤良二様 事務局 赤坂専務理事、荒井専務理事、 佐川広報室主任	1. 各委員からの近況等報告 営業(売上) 状況 2. その他 3. ゲストによるプレゼンテーション ① Valeoクラッチ ② エアスプリング『NEOTEC』及び「トラ ック&バス用タイヤ空気圧モニタリング システム『Air Ball TB』」 4. 次回の予定
	第13回 ハイブリッド会 議	2023年1月26日(木) 13:30～16:00 場所：全部協事務局会 議室	森川理事長(埼玉)、香川部会長(大阪)、亀山委 員(北海道)※尾形委員(山形)、竹川委員(愛知) ※、谷口委員(京都)、森澤委員(愛媛)、小玉委 員(福岡)※、宮野氏(遠藤委員代理)※ ※印委員はオンライン参加 欠席委員 遠藤委員(東京)、 【ゲスト】 ゼット・エフ・ジャパン(株) 山内 直様、 下田 奨様、(株)TOKAI 村瀬好美様、 三宅 智様 事務局 赤坂専務理事、荒井専務理事、 佐川広報室主任	1. 各委員の近況報告 2. 大型部会in山形(4月26日～27日)につい て 3. 次年度の大型部会の運営方針について 4. ゲストによるプレゼンテーション ① ゼット・エフ・ジャパン(旧ワブコジャパ ン) 概要説明 ② 商材説明(ゼットエフ/TRW/ザックス/レ モフォルダー等) ③ プレーキ中心/EBS/ABS簡単説明 5. 次回の予定等

2. 事業運営委員会、情報専門部会、分科会、各プロジェクト

委員会名	開催No.・会議名	開催日時・開催場所	出席者	議題	備考
事業運営委員会	第45回 ハイブリッド会議	令和4年9月15日(木) 11:30～16:30 場所：全部協会議室	森川理事長(埼玉)※、新井委員長(群馬)※、竹之下副委員長(宮崎)※、新戸部委員(岩手)、竹内委員(愛知)※、本多委員(奈良)、上島委員(兵庫)※、安藤委員(愛媛)※、平尾委員(福岡)※ オプザーバ 亀山社長(北海道)、山下顧問(愛知)、 杠 顧問(福岡) 事務局 赤坂専務、荒井常務、佐川広報室主任、 加藤、 欠席委員 北垣内社長 (広島) ※印：リアル参加者 (事務局は全員リアル参加)	議題-1 マクセルの電子車検証専用リーダー・ライタ取扱いについて 議題-2 今年度のETCセットアップ店訪問調査について 議題-3 事業運営委員会の重点活動について(意見交換) 議題-4 その他(事務局からの報告事項) ① 互換のChrome対応について ② Google Workspace試験導入状況について ③ 富士通パソコン販売方法について ④ 「cars協業パートナー」の紹介	
	第46回 ハイブリッド会議	令和4年12月9日(金) 11:00～14:00 場所：アートホテル日暮里ラングウウッド	森川理事長(埼玉)、新井委員長(群馬)、竹之下副委員長(宮崎)、新戸部委員(岩手)、竹内委員(愛知)、本多委員(奈良)※、上島委員(兵庫)※、安藤委員(愛媛)、平尾委員(福岡) オプザーバ 亀山社長(北海道)、山下顧問、杠 顧問※、 平山副理事長、新戸部理事、長坂理事、 高橋理事、木下理事、 事務局 赤坂専務、荒井常務、佐川広報室主任、 加藤 欠席委員 なし ※印：バーチャルでの参加者	議題-1 モールでの売上増加策について 議題-2 ETCセットアップ登録店増加策について 議題-3 オンラインセミナー1月～3月での実施について 議題-4 今年度1月～3月でのZIMの実施について 議題-5 その他報告事項 ① 互換Chrome対応報告 ② Google Workspace試験導入報告 ③ 各分科会の活動報告(次世代システム分科会、情報専門部会) ④ ETCセットアップ店訪問調査 ⑤ 議事を終えてからの参加者からのご意見等	
	第47回 ハイブリッド会議	令和5年2月17日(金) 11:30～17:00 場所：全部協会議室	新井委員長(群馬)、竹之下副委員長(宮崎)、新戸部委員(岩手)、竹内委員(愛知)、本多委員(奈良)、上島委員(兵庫)、安藤委員(愛媛)、平尾委員(福岡) オプザーバ 亀山社長 (北海道)※ ※印：バーチャル参加 事務局 赤坂専務、荒井常務、佐川広報室主任 欠席 森川理事長 (埼玉)	議題-1 共同収益事業の売上増加策について 議題-2 Web共通互換品番検索システムのデータ更新策について 議題-3 ETCセットアップ店加入促進策について 議題-4 今年度の委員会活動&スケジュールについて 議題-5 その他報告事項 ① デッドストック品CSVデータPM.NSへ取り込みについて ② 大塚刷毛製造(株)の同行販売について ③ YSKとのミーティング：部品商業務改善について ④ ガラスあっせん販売事業者追加について ⑤ 共同事業のインボイス対応について	

<p>第48回 オンライン会議</p>	<p>令和5年3月6日(月) 11:00～14:00 場所：アートホテル日 暮里ラングウウッド</p>	<p>森川理事長(埼玉)、新井委員長(群馬)、竹之下 副委員長(宮崎)、新戸部委員(岩手)、竹内委員 (愛知)、本多委員(奈良)※、上島委員(兵庫)、 安藤委員(愛媛)、平尾委員(福岡) ※バーチャル参加 オプザーバ参加 新戸部前理事長、平山副理 事長 事務局 赤坂専務、荒井常務、佐広広報室主任、 渡邊 欠席 亀山委員会オプザーバ(北海道)、 北垣内委員会オプザーバ(広島)</p>	<p>議題-1 オンラインプロモーション支援手数 料取り決めについて 議題-2 Web共通互換品番検索システムChr- ome対応について 議題-3 「ZEN-bukyoモール」のインボイス対 応について 議題-4 ㈱AACとの覚書取り交わし&あっせ ん販売開始案内について 議題-5 その他報告事項 ① 共同購買事業協力企業とのMTG予定 ② 個別課題のMTGについて ③ 生駒商事㈱の補修ガラスあっせん販売中止 について ④ オンラインプロモーション申込状況について ⑤ 近畿ブロックZIM開催予定について ⑥ CarsInc.との紹介手数料取り決めについて ⑦ ETCセットアップ事業のFAQ ⑧ ビッグウェーブとのMTG</p>	<p>1. 事業運営委員会委員自己紹介 2. 全部協活動報告 3. YSKホールディングス様プレゼンテーション 4. 参加者自己紹介・意見交換・質疑応答 5. まとめ ① 新井委員長、平尾委員、竹内委員よりまとめ ② 香川近畿ブロック代表まとめ</p>
<p>全部協イイノベーション コミュニティイング</p>	<p>令和5年3月11日(土) 14:00～17:00 場所：ホテル阪神大阪</p>	<p>ダイヤ自動車㈱：武田大作、㈱イケモト：池本 裕行、㈱大成商会：平岡琢磨、琴平自動車㈱： 三宅章貴、琴平自動車㈱：鈴木謙太郎、ナカジ マ部品㈱：木越健太、㈱ホンダ商会：山田哲也、 ㈱ホンダ商会：平野智弘、㈱奈良充電所：北田 晋介、㈱大黒商会：竹内裕範、㈱ダイサブ：谷 口純子、㈱ダイサブ：田中秀則、(有)タルモト商会： 樽本慎平、阪神自動車用品㈱：有川寛應、(有)岡 本部品商会：森 雅嗣、(有)上島商会：高山泰行、 紀泉商会：松山弘志、㈱第一パーツ商会：宮本 茂行、和光商事㈱：岡崎 透、㈱森下商会：森 下辰彦 新井事業運営委員会委員長、本多委員、竹内委 員、平尾委員、荒井全部協事務局常務理事、香 川近畿ブロック協議会代表</p>	<p>1. 事業運営委員会委員自己紹介 2. 全部協活動報告 3. YSKホールディングス様プレゼンテーション 4. 参加者自己紹介・意見交換・質疑応答 5. まとめ ① 新井委員長、平尾委員、竹内委員よりまとめ ② 香川近畿ブロック代表まとめ</p>	<p>ハラスメメント保険、サイバーリスクリスク保険、売却 保証保険について各社からプレゼンを受ける。</p>
<p>分科会及びプロジェクト</p>	<p>令和4年7月14日(木) 1時間×2会社 オンライン開催</p>	<p>令和4年8月29日(月) 1時間 オンライン開催</p>	<p>新井委員長ほか、事業運営委員会のメンバー数 名が各人の都合により適宜参加する形でZOOM により開催。 ミーティングの結果はLINEにより全メンバー に共有。</p>	<p>マクセル㈱の電子車検証読み取りICカードリ ーダの紹介を受け、購買サイトでの取扱可否を 打合せ。「ZEN-bukyoモール」での採用を見送 るも、組合員への個別売り込み採用は構わない ことにした。</p>

委員会名	開催No.・会議名	開催日時・開催場所	出席者	議題	備考
分科会及びプロジェクト	(株)ラクーンフイナンシャル	令和4年9月29日(木) 1時間 オンライン開催		URIHO (売掛保証保険) 紹介事業を開始するため打合せ。契約を取り交わし、紹介料について取り決めた。	
	(株)熱田資材&富士通(株) 打合せ	令和4年11月17日(木) 1時間×2社 オンライン開催		整備工場用投光器の紹介を受けるも「ZEN-bukyoToolモデル」と重なることから、「ZEN-bukyoモデル」での採用は見送った。PCのあっせん販売促進のために、販売手続き簡素化について打合せ。	
	モール・ETC打合せ 2回に分けて MTG	令和4年12月21日(水) 1時間 オンライン開催 令和5年1月11日(水) 1時間 オンライン開催		経営組織委員会において収益事業改善の必要性の議論を受け、共同購買事業振興のために、「ZEN-bukyoモデル」とETCセットアップ事業の振興策について打合せ。	
	YSKホールディングス(株)	令和5年1月25日(水) 1時間 オンライン開催		部品商業務のデジタル化の紹介を受け、事業運営委員会での展開方法を打合せ。2月の事業運営委員会ではアレゼンをお願いした。	
	(株)DISCOM	令和5年2月3日(金) 1時間 オンライン開催		「ZEN-bukyoToolモデル」サイトの利用振興策とインボイス対応のために、売上消費税計算方法について打合せ。	
	(株)AAC (オートガラスアジア)	令和5年2月9日(木) 1時間 オンライン開催		自動車補修用ガラスのあっせん販売について、打合せ。全部協のガラス販売事業(あっせん販売事業)に加えることにした。	
	富士通(株)	令和5年3月8日(水) 1時間 オンライン開催		PCのあっせん販売の方法について簡易な方法に改正し、次回キャンペーンから実施することを確認した。	
	(株)松本製作所	令和5年3月16日(木) 1時間 オンライン開催		スノープレードの開発状況について報告を受け、販売開始見込みの報告を受けた。ワイパーリフイーラの次回キャンペーン時期について相談し、5月から開始を確認。	
	(株)アプティー	令和5年3月17日(金) 1時間 オンライン開催		整備工場向け人材紹介事業の紹介を受けるも、全部協の共同事業に適用しないことから提案を断り。	

2. 組合員に関する事項

(1) 組合員の加入・脱退数の異動状況（令和5年3月末）

項目	前年度末	加入数	脱退数	本年度末
組合員数	418社	1社	3社	416社

(注1) 加入数の内訳：新規加入1社、

(注2) 脱退数の内訳：①法定脱退1社、

②自由脱退2社

(2) 組合員の出資金払込み状況

項目	前年度末	増加	減少	本年度末
出資総口数	579口	1口	2口	578口
出資金総額	28,950,000円	50,000円	△100,000円	28,900,000円

(注1) 減少欄は、脱退者3社のうち1社2口は組合員同士の持ち分譲渡であり、その他脱退者2社の出資口数は2口（1口×2社）の減少である。

(3) 組合員の賦課金払込み状況

① 令和4年度賦課金12ヶ月払込済み組合員 418社 35,112,000円

② 令和4年度賦課金6ヶ月払込済み組合員 1社 42,000円

賦課金収入の計 35,154,000円

(4) 各ブロック代表の総代者名

No.	ブロック	地域	会社名	代表者名（敬称略）
1	北海道	北海道	長尾部品(株)	代表取締役 亀山直基
2	北海道	北海道	(株)宮田自動車商会	代表取締役 宮田祐市
3	東北	青森県	(株)フジモーターズ	代表取締役 新戸部 八州男
4	東北	秋田県	(有)共栄自動車部品商会	代表取締役 信夫 勉
5	東北	岩手県	(有)三栄商会	代表取締役 佐々木 道博
6	東北	宮城県	(株)佐藤部品	代表取締役 佐藤 徹
7	東北	山形県	東機工(株)	代表取締役 原 尚人
8	東北	福島県	(株)水上パーツ商会	代表取締役 水上 哲夫
9	関東甲信越	茨城県	(株)東京ブレーキ	代表取締役 佐藤 美幸
10	関東甲信越	栃木県	(株)ユアサ	代表取締役 岸 友章

No.	ブロック	地域	会社名	代表者名（敬称略）
11	関東甲信越	群馬県	(株) 渡辺商会	代表取締役 渡邊 勝
12	関東甲信越	埼玉県	森川部品(株)	代表取締役 森川 等
13	関東甲信越	埼玉県	ほづみ自動車(株)	代表取締役 穂積 邦之
14	関東甲信越	千葉県	日新自動車部品(株)	代表取締役 長坂 圭将
15	関東甲信越	東京都	(株) あきば商会	代表取締役 遠藤 美代子
16	関東甲信越	神奈川県	(株) ミヤマ	代表取締役 鈴木 正昭
17	関東甲信越	長野県	—	欠員
18	関東甲信越	長野県	飯田部品販売(株)	代表取締役 井原 尚久
19	関東甲信越	新潟県	(株) 新潟テエス	代表取締役 坂井 泰介
20	東海・北陸	富山県	(株) イセ部品商会	代表取締役 伊勢 晃
21	東海・北陸	石川県	(株) 小山商会	代表取締役 小山 明久
22	東海・北陸	福井県	(株) オートショップ福井	代表取締役 長谷川 仁子
23	東海・北陸	静岡県	(株) 日之出商会	代表取締役 矢部 一徳
24	東海・北陸	愛知県	愛知自動車商事(株)	代表取締役 田中 康裕
25	東海・北陸	愛知県	チトセ自動車(株)	代表取締役 大橋 弘
26	東海・北陸	岐阜県	斐太自動車部品(株)	代表取締役 黒田 太郎
27	東海・北陸	三重県	(有) 川北商会	代表取締役 川北 晃司
28	近畿	滋賀県	(有) 矢野自動車部品商会	代表取締役 矢野 充
29	近畿	京都府	(株) ダイサブ	代表取締役 谷口 純子
30	近畿	大阪府	琴平自動車(株)	代表取締役 香川 裕嗣
31	近畿	大阪府	ダイヤ自動車(株)	代表取締役社長 武田 大作
32	近畿	奈良県	(株) ホンダ商会	代表取締役 本郷 浩
33	近畿	和歌山県	紀泉商会	代表者 松山 弘志
34	近畿	兵庫県	阪神自動車用品(株)	代表取締役 河上 稔夫
35	近畿	兵庫県	—	欠員
36	中国	広島県	(株) 大成部品	代表取締役 北垣内 美彦
37	中国	島根県	(有) 松江自動車用品商会	代表取締役 池淵 正浩
38	四国	愛媛県	(株) 谷川商会	代表取締役 谷川 太一
39	四国	高知県	(株) 東亜	代表取締役 成岡 浩一
40	九州・沖縄	福岡県	(株) 佐藤商店	代表取締役 佐藤 泰藏
41	九州・沖縄	福岡県	(株) 東亜商会	代表取締役 杠 和俊

No.	ブロック	地域	会社名	代表者名（敬称略）
42	九州・沖縄	福岡県	(株)新光商会	代表取締役 野田 修 吾
43	九州・沖縄	福岡県	飯塚 パ ー ツ (株)	代表取締役 森 部 義 孝
44	九州・沖縄	福岡県	(有)東 亜 商 会	代表取締役 中 島 一 美
45	九州・沖縄	佐賀県	(有)中央自動車部品	代表取締役 能 美 慶 則
46	九州・沖縄	長崎県	(有)松尾部品商会	代表取締役 松 尾 徳 一
47	九州・沖縄	熊本県	三 栄 輪 業 (株)	代表取締役 平 山 正 也
48	九州・沖縄	熊本県	(有)宮地小型部品商会	代表取締役 宮 地 克 源
49	九州・沖縄	大分県	(有)木 下 部 品	代表取締役 木 下 達 夫
50	九州・沖縄	宮崎県	(有)竹之下部品商会	代表取締役 竹之下 英 樹
51	九州・沖縄	宮崎県	(有)えびはら商会	会 長 蛭 原 富 夫
52	九州・沖縄	沖縄県	(株)南海部品商会	代表取締役 仲 里 賢

(5) ブロック協議会及び支部の設立状況

組合の事業活動報告や各種講習会・研修会の実施及び組合員の意見収集を効率的に行うために、各地域ブロック協議会や各都道府県支部は、以下のとおり設立され、その他の地域は今後順次設立予定。

1) ブロック協議会の設立状況（5ブロック）

注：令和4年度末（令和5年3月31日）現在で記載しています。

- ① 東北ブロック協議会（平成25年10月23日設立）
会 長：水上哲夫（福島県：(株)水上パーツ商会 代表取締役）
- ② 関東・信越ブロック協議会（平成27年10月22日設立）
会 長：森川 等（埼玉県：森川部品(株) 代表取締役）
- ③ 東海・北陸ブロック協議会（平成25年10月23日設立）
会 長：山下藤雄（愛知県：(株)交輪社 取締役会長）
- ④ 近畿ブロック協議会（平成27年8月6日設立）
会 長：香川裕嗣（大阪府：琴平自動車(株) 代表取締役）
- ⑤ 九州・沖縄ブロック協議会（平成27年1月28日設立）
会 長：平山正也（熊本県：三栄輪業(株) 代表取締役）

2) 支部の設立状況（17支部）

注：令和4年度末（令和5年3月31日）現在で記載しています。

- ① 北海道支部（平成25年10月23日設立）

- 支部長：宮田祐市（㈱宮田自動車商会）
- ② 青森県支部（平成26年4月25日設立）
支部長：古川篤紀（㈲古川部品 代表取締役）
- ③ 岩手県支部（平成27年4月23日設立）
支部長：佐々木道博（㈲三栄商会 代表取締役）
- ④ 山形県支部（平成26年4月25日設立）
支部長：土門雅之（㈱最上部品(酒田) 代表取締役）
- ⑤ 宮城県支部（平成29年10月13日設立）
支部長：佐藤 徹（㈱佐藤部品 代表取締役）
- ⑥ 群馬県支部（平成27年4月23日設立）
支部長：篠原秀樹（群馬自動車用品㈱ 代表取締役）
- ⑦ 埼玉県支部（平成25年10月23日設立）
支部長：森川 等（森川部品㈱ 代表取締役）
- ⑧ 長野県支部（平成26年4月25日設立）
支部長：井原尚久（飯田部品販売㈱ 代表取締役）
- ⑨ 茨城県（令和元年7月10日設立）
支部長：佐藤美幸（㈱東京ブレーキ 代表取締役）
- ⑩ 愛知県支部（平成25年10月23日設立）
支部長：山下藤雄（㈱交輪社 取締役会長）
- ⑪ 北陸支部（富山県、石川県、福井県）（平成26年1月22日設立）
支部長：柄崎一郎（石川県：㈱つかさき商会 代表取締役）
- ⑫ 滋賀県支部（平成26年1月22日設立）
支部長：矢野 充（㈲矢野自動車部品商会 代表取締役）
- ⑬ 京都府支部（平成26年4月25日設立）
支部長：井上雅文（㈱大黒商会 代表取締役）
- ⑭ 大阪府支部（大阪府、奈良県）（平成26年4月25日設立）
支部長：香川裕嗣（琴平自動車㈱ 代表取締役）
- ⑮ 奈良県支部（令和2年3月16日設立）
支部長：本多 浩（㈱ホンダ商会 代表取締役）
- ⑯ 和歌山県支部（平成26年1月22日設立）
支部長：松山弘志（紀泉商会 代表）
- ⑰ 兵庫県支部（平成25年10月23日設立）

支部長：岸野勇雄（神姫産業㈱ 取締役）

⑱ 福岡県支部（令和3年1月19日設立）

支部長：森部義孝（飯塚パーツ㈱ 代表取締役）

⑲ 長崎県支部（平成26年4月25日設立）

支部長：松尾徳一（㈱松尾部品商会 代表取締役）

⑳ 宮崎県支部（平成25年10月23日設立）

支部長：蛸原富夫（㈱えびはら商会 取締役会長）

3. 役員に関する事項

(1) 役員異動

	令和3年度末	退任又は欠員	新任	令和4年度末
理事長	1	0	0	1
副理事長	4	0	0	4
専務理事	1	0	0	1
常務理事			1	1
理事	12	0	1	13
小計	18	0	2	20
監事	2	0	1	3
合計	20	0	3	23

(2) 役員名簿：別紙1参照

4. その他組合の状況に関する重要な事項

(1) 賛助会員の加入・脱退数の異動状況

項目	前年度末	加入数	脱退数	本年度末
賛助会員数	36社	2社	0社	38社

(注1) 賛助会員名簿：別紙2を参照

(2) 他の団体への加入

組合の運営及び組合員の事業展開に寄与すると認められる以下の4団体に加入している。

- ① 全国中小企業団体中央会
- ② 一般社団法人自動車会議所
- ③ 一般社団法人日本自動車整備振興会連合会
- ④ 社会保険協議会

(3) 外部会議参加

自動車業界の情報収集等のため、以下の会議に参加した。

1) 自動車関係団体自動車部品・用品連絡会議

今年度は5回計画されいずれも対面で開催した。全部協は内4回出席、令和4年6月14日開催の107回については、総代会準備のため参加を見送った。

2) 自動車点検整備推進協議会及び不正改造防止推進協議会

今年度はコロナウイルス感染防止対応から全て書面での連絡紹介となった。

(4) 官庁申請事項等

- 1) 令和5年4月27日 東京法務局台東出張所に2022年度末払込出資金変更登記申請書を提出・受理、登記完了は令和5年5月8日
- 2) 令和4年6月20日 国税局上野税務署及び東京都台東都税事務所に令和3年事業年度分の法人税・復興特別法人税・事業税及び消費税並びに都民税等の確定申告書を提出・受理
- 3) 令和4年6月27日 経済産業大臣あてに「令和3年度決算関係書類提出届出書」及び定款変更認可申請書を提出・受理

(別紙1)

全日本自動車部品卸商協同組合役員名簿

令和5年3月31日現在

No.	役職名	地区	氏名	会社名
1	理事長	埼玉	森川 等	森川部品(株)
2	副理事長	群馬	新井 雄一	アライ商会(株)
3	〃	大阪	香川 裕嗣	琴平自動車(株)
4	〃	岡山	中西 通博	(株)金辺商会
5	〃	熊本	平山 正也	三栄輪業(株)
6	専務理事	員外	赤坂 邦雄	全部協事務局常勤
7	常務理事	員外	荒井 浩	全部協事務局常勤
8	理事	北海道	宮田 祐市	(株)宮田自動車商会
9	〃	青森	新戸部 八州男	(株)フジモーターズ
10	〃	福島	水上 哲夫	(株)水上パーツ商会
11	〃	千葉	長坂 圭将	日新自動車部品(株)
12	〃	新潟	坂井 泰介	(株)新潟テエス
13	〃	石川	柄崎 一郎	(株)つかさき商会
14	〃	岐阜	高橋 顕良	西濃産業(株)
15	〃	愛知	竹内 慶一郎	(有)日進商会
16	〃	奈良	本 彦 浩	(株)ホンダ商会
17	〃	愛媛	安藤 和浩	(株)ネクスタ
18	〃	福岡	森部 義孝	飯塚パーツ(株)
19	〃	大分	木下 達夫	(有)木下部品
20	〃	沖縄	仲里 賢	(株)南海部品商会
21	監事	東京	遠藤 美代子	(株)あきば商会
22	〃	三重	川北 晃司	(有)川北商会
23	〃	京都	今川 雅夫	(株)大同商会
24	顧問	長野	前田 祐一	上高地自動車(株)
25	〃	愛知	山下 藤雄	(株)交輪社
26	〃	福岡	杠 和俊	(株)東亜商会

【役員数】 理事数 (定款の定数は15人以上20人以内) : 20人

監事数 (定款の定数は2人又は3人) : 3人

合計 : 23人

(別紙2)

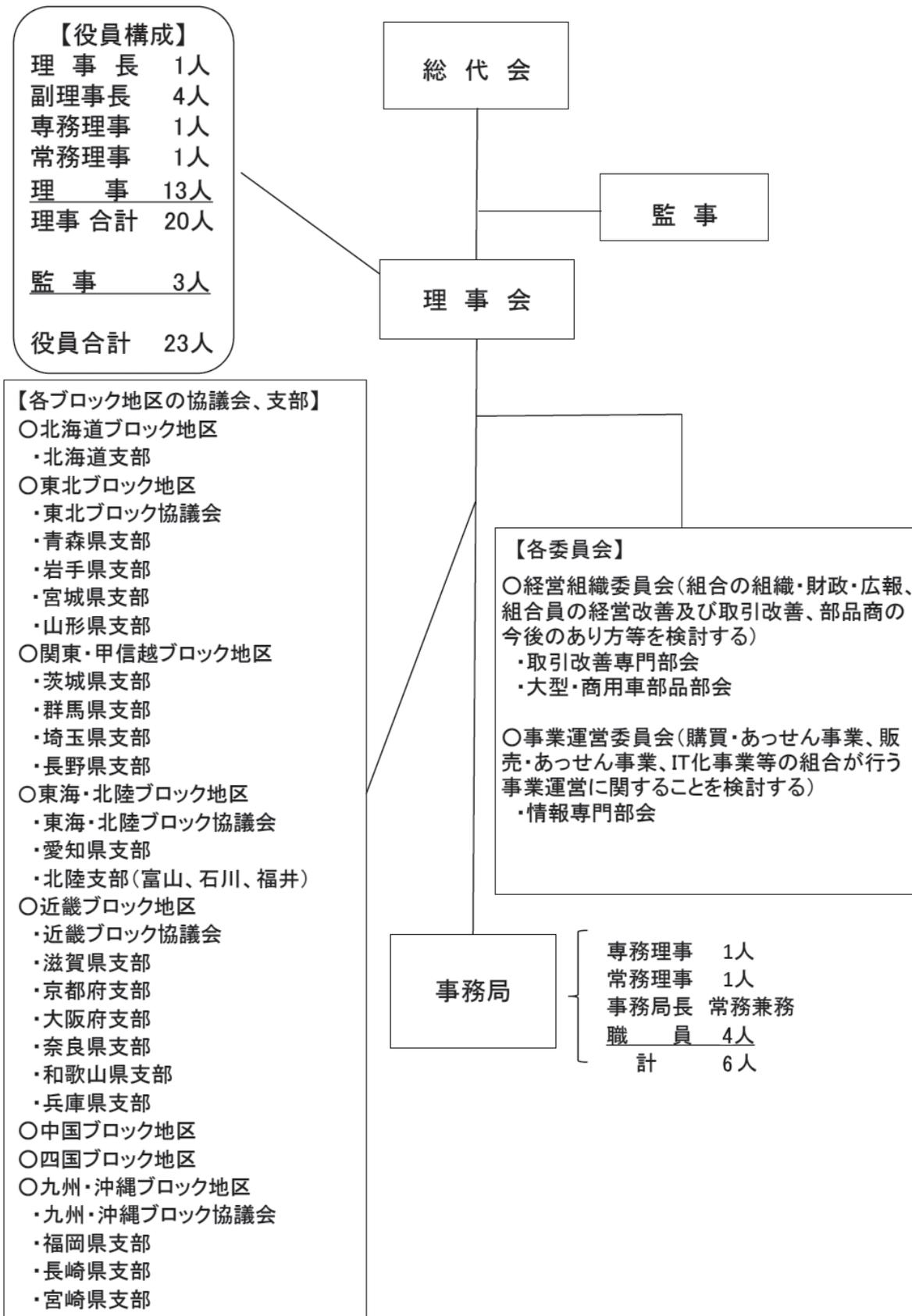
賛 助 会 員 名 簿

令和5年3月31日現在

No.	社 名	代 表 者	〒	住 所	T E L
1	日 発 販 売 (株)	代表取締役社長 中 村 浩 史	105-0021	港区東新橋2-14-1 NBFコモディオ汐留8階	03-6854-1660
2	辰 巳 屋 興 業 (株)	取締役社長 櫛 巳 芳	466-8711	名古屋市昭和区白金3-20-15	052-882-8501
3	S P K (株)	代表取締役社長 沖 恭一郎	553-0003	大阪市福島区福島5-5-4	06-6454-2531
4	(株)ブロードリーフ	代表取締役社長 大 山 堅 司	140-0002	品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川8階	03-5781-3100
5	(株)ビッグウェーブ	代表取締役 服 部 厚 司	497-0005	愛知県あま市七宝町伊福鍛 治屋前58	052-441-7502
6	ヤマト自動車(株)	代表取締役社長 西 口 茂 樹	577-0012	大阪府大阪市福島区福島7-13-4	06-6458-8008
7	一般社団法人日本自動車会議所	会 長 内山田 竹 志	105-0012	港区芝大門1-1-30 日本自動車会館15階	03-3578-3880
8	エンパイヤ自動車(株)	代表取締役社長 上 橋 敦	104-0032	中央区八丁堀2-23-1 エンパイヤビル3階	03-3555-6000
9	ミヤコ自動車工業(株)	代表取締役社長 坂 森 正 信	105-0003	港区西新橋2-13-6	03-3591-2271
10	(株)昭和トラスト	代表取締役 菊 地 秀 武	555-0001	大阪市西淀川区佃7丁目4-16	06-6476-3532
11	(株) T O K A I	代表取締役社長 石 戸 六 男	105-0014	港区芝3-12-13	03-3455-0214
12	明 治 産 業 (株)	取締役社長 竹 内 眞 哉	107-0052	港区赤坂1-1-12	03-5563-8855
13	(株) 新 生 商 会	代表取締役 小 林 直 昭	105-0001	港区虎ノ門3-19-13	03-3433-1101
14	日本特殊陶業(株)	上席執行役員 鈴 木 浩 二	461-0005	名古屋市東区東桜1-1-1 アーバンネット名古屋ネクスタビル16~19階	052-218-6095
15	日 東 工 業 (株)	代表取締役社長 溝 呂 木 泰 介	124-0001	葛飾区小菅3-18-11	03-3602-1161
16	大 栄 テ ク ノ (株)	代表取締役 松 居 宏 純	526-0062	長浜市列見町217	0749-63-6601
17	(株) 辻 鐵 工 所	代表取締役社長 辻 明 伸	464-0850	名古屋市千種区今池3-26-9	052-732-1261
18	(株)アドヴィックスセールス	代 表 取 締 役 社 長 小 森 実	448-8688	愛知県刈谷市昭和町2-1	0566-56-5461
19	エムケーカシヤマ(株)	代表取締役社長 檜 山 剛 士	385-0009	長野県佐久市小田井1119	0267-65-7811
20	武蔵オイルシール工業(株)	代表取締役 武 藤 正 弘	106-0032	港区六本木5-11-29	03-3404-6341
21	大 野 ゴ ム 工 業 (株)	代表取締役 大 野 洋 一	105-0001	東京都港区虎ノ門1-9-11 GATE虎ノ門204号室	03-3501-5825
22	富士ブレーキ工業(株)	代表取締役 島 田 真	306-0023	茨城県古河市本町4-1-9 ONozATOビル6階	0280-30-8281
23	P I A A (株)	代表取締役 寺 田 浩 康	112-0005	東京都文京区水道1丁目 12番15号	03-6891-3331
24	(株) セ イ ハ ン	代表取締役 金 谷 哲 生	003-0832	北海道札幌市白石区北郷2条 2丁目2-14	011-873-2000

No.	社 名	代 表 者	〒	住 所	T E L
25	(株) 神 戸 マ ッ ダ	代表取締役 橋 本 覚	652-0892	神戸市兵庫区東柳原町3番10号	078-671-5011
26	(株) リ ト ラ ス パ ー ツ セ ン タ ー	代表取締役 津 田 猛	915-0235	福井県越前市不老町29-7	0778-43-1701
27	(株)オー・エス・エス司	代表取締役 田 中 多枝子	660-0806	兵庫県尼崎市金楽寺町1丁目 6-51	06-4950-0218
28	(株) ア ペ ッ ク ス	代表取締役 社長 近 藤 丈 了	870-0936	大分県大分市岩田町3-18-5	097-552-6500
29	(株)イチネンアクセス	代表取締役 飯 室 治	563-0033	大阪府池田市住吉1-1-6 4階	072-761-1180
30	(一社) 日本自動車 整備振興会連合会	会 長 竹 林 武 一	106-6117	港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 17F	03-3404-6141
31	(有) T A P S I N C .	代表取締役 津 田 晃 吉	370-0069	群馬県高崎市飯塚町425-2	027-370-1213
32	(株) タ ジ マ	代表取締役 服 部 浩 人	140-0002	東京都品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川	03-6433-3566
33	イ ク イ ッ プ (株)	代表取締役 内 藤 貴 夫	451-0066	愛知県名古屋市中区栄玉 3丁目38-2	052-523-3019
33	(株) パ ー ツ ワ ン	代表取締役 長 倉 達 也	151-0053	東京都渋谷区代々木5-59-5 清水代々木ビル4階	03-3463-2065
34	(株) E B E	代表取締役 社長 八 木 貴 裕	101-0063	東京都千代田区神田淡路町2-23-1 お茶の水センタービル4階	03-5298-1851
35	(株) ア ー ネ ス ト	代表取締役 社長 大 川 恵 司	342-0016	埼玉県吉川市会野谷1-173-1	048-984-3818
36	第 一 生 命 保 険 (株)	代表取締役 社長 稲 垣 精 二	100-8411	東京都千代田区有楽町1丁目 13番1号	03-3216-1211
37	パシフィック工業(株)	代表取締役 社長 長 安 純	553-0002	大阪府大阪市福島区鷺洲5-5-1	06-6458-9391
38	c a r s (株)	代表取締役 社長 藤 堂 高 明	632-0016	奈良県天理市川原城町313番地1	0743-63-0178

全日本自動車部品卸商協同組合組織図



令和4年度決算報告書

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

全日本自動車部品卸商協同組合

財 産 目 録

(令和5年3月31日)

(単位：円)

摘 要	金 額
(一 資 産 の 部)	
I 流動資産	
1 現金及び預金	
(1) 現 金	45,583
(2) 預 金	65,458,624
① 普通預金 3口 (みずほ銀行稲荷町支店)	50,498,066
② 普通預金 1口 (みずほ銀行上野支店)	2,666,665
③ 普通預金 1口 (三菱UFJ銀行上野中央支店)	11,689,831
④ 郵便振替口座 1口 (ゆうちょ銀行)	604,062
	計 65,504,207
2 組合員売掛金 261口	3,899,655
3 前払費用(事務所賃貸料、退職金共済掛金、共済保険掛金、備品費)	704,659
4 未収収益(消費税還付)	176,102
5 仮払金費用(雇用保険等)	0
6 その他の短期資産(未収賦課金)	0
7 立替金(ETC助成キャンペーン)	0
流 動 資 産 計	70,284,623
II 固定資産	
有形固定資産	
1 工具、器具及び備品	7
有 形 固 定 資 産 計	7
無形固定資産	
無 形 固 定 資 産 計	0
外部出資その他の資産	
1 差入保証金・敷金(事務所借上げ分)	5,070,000
2 差入保証金(ETCセットアップ事業登録保証金分)	2,680,000
3 特定引当資産(退職給与引当預金)	2,460,600
外 部 出 資 そ の 他 の 資 産 計	10,210,600
固 定 資 産 計	10,210,607
資 産 合 計	80,495,230
(二 負 債 の 部)	
I 流動負債	
1 買掛金(未払売上原価) 4口	3,227,963
2 未払金	
(1) 未払金(通信運搬費、銀行手数料)	1,325,615
(2) 未払持分返還分 令和4年度分 2口	100,000
	計 1,425,615
3 未払法人税等	541,600
4 未払消費税等	0
5 未払費用	
(1) 未払社会保険料	322,729
(2) 未払費用(印刷費、器具備品費)	166,349
	計 489,078
6 仮受金(団体保険事務手数料、HPバナー広告料他)	327,594
7 その他の流動負債(社会保険料預り金)	54,216
流 動 負 債 計	6,066,066
II 固定負債	
1 組合員長期預り金(ETCセットアップ事業登録保証金分)	2,900,000
2 退職給与引当金	2,460,600
固 定 負 債 計	5,360,600
負 債 合 計	11,426,666
(三 正 味 財 産)	
I 正味資産	69,068,564

貸 借 対 照 表

令和5年3月31日

(単位：円)

(一 資 産 の 部)		(二 負 債 の 部)	
I 流 動 資 産		I 流 動 負 債	
1 現 金	45,583	1 買掛金(未払売上原価)	3,227,963
2 預 金	65,458,624	2 未払金	1,425,615
3 売 掛 金	3,899,655	3 未払法人税等	541,600
4 前 払 費 用	704,659	4 未払消費税等	0
5 未 収 収 益	176,102	5 未払費用	489,078
6 仮 払 費 用	0	6 仮受金	327,594
7 未 収 賦 課 金	0	7 その他の流動負債(預り金)	54,216
8 立 替 金	0	流 動 負 債 計	6,066,066
流 動 資 産 計	70,284,623	II 固 定 負 債	
II 固 定 資 産		1 組合員長期預り金	2,900,000
1 有形固定資産		2 退職給与引当金	2,460,600
工具、器具及び備品	7	固 定 負 債 計	5,360,600
有形固定資産計	7	負 債 合 計	11,426,666
2 外部出資その他の資産		(三 純 資 産 の 部)	
(1) 差入保証金(事務所賃借分)	5,070,000	I 組 合 員 資 本	
(2) 差入保証金(ETC登録分)	2,680,000	1 出資金	29,000,000
(3) 特定引当資産(退職給与引当預金)	2,460,600	出 資 金 計	29,000,000
外部出資その他の資産計	10,210,600	2 利益剰余金	
固 定 資 産 計	10,210,607	(1) 利 益 準 備 金	4,654,000
資 産 合 計	80,495,230	(2) 特 別 積 立 金	4,654,000
		(3) 教育情報費用繰越金	27,603,200
		(4) その他利益剰余金	
		① 当期末処分剰余金	
		(イ) 当期純利益金額	1,294,724
		(ロ) 前期繰越剰余金	3,513,416
		当期末処分剰余金計	4,808,140
		その他利益剰余金計	4,808,140
		利 益 剰 余 金 計	41,719,340
		組 合 員 資 本 計	70,719,340
		II 評価・換算差額等	
		1 その他評価・換算差額等	
		(1) 脱退者持分払戻勘定	△100,000
		(2) 教育情報費用繰越金取崩	△1,550,776
		評価・換算差額等計	△1,650,776
		純 資 産 合 計	69,068,564
		負債及び純資産合計	80,495,230

損 益 計 算 書

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

(単位：円)

(三 事業費用の部)			(一 事業収益の部)		
① 共同購買・あっせん事業費用			① 共同購買・あっせん事業収益		
1 購買事業売上原価			1 購買事業売上高		
(1) 当期仕入高	44,753,271	44,753,271	(1) 組合員売上	46,154,996	46,154,996
2 購買・あっせん事業費用			2 購買あっせん事業収入		
(1) 会議費	280,315		(1) あっせん受取手数料	2,383,862	2,383,862
(2) 旅費交通費	1,593,630		計		48,538,858
(3) 外部専門家委託金費	0		② 宣伝・販売促進・市場開拓事業収益		
(4) 通信運搬費	0		1. 展示会会場使用料収入	127,300	127,300
(5) 印刷製本費	0		2. チラシ等販売収入	0	0
(6) 支払手数料	23,190		3. ETC2.0セットアップ事業収入		
(7) 雑費	187,660	2,084,795	(1) ETC2.0新規開業時セット料・送料収入	17,116	17,116
計		46,838,066	(2) セキュリティ管理料収入	103,400	103,400
② 宣伝・販売促進・市場開拓事業費用			(3) 端末貸与料収入		
1. 展示会開催事業費用	33,660	33,660	① オンラインセットアップ初期設定料・送料	22,000	
2. 販売促進(点検整備等)事業費用	708,159	708,159	② 端末貸与料	762,520	784,520
3. ETC2.0セットアップ事業費用			(4) 識別処理情報発行料収入		
(1) ETC2.0新規開業時セット料・送料費用	16,610	16,610	① ETC識別処理情報発行料収入	3,935,250	
(2) セキュリティ管理料費用	103,400	103,400	② ETC2.0識別処理情報発行料収入	1,268,080	4,979,920
(3) 端末貸与料費用			③ オンラインセットアップ強制処理手数料	748	5,204,078
① オンラインセットアップ初期設定料・送料	22,000		(5) 追加セットアップ申込書関連費用収入		
② 端末貸与料	762,520	784,520	① 追加セットアップ申込書販売収入	206,932	
(4) 識別処理情報発行料費用			② 追加貸与機器等関連費(貸与・手数料)収入	36,982	243,914
① ETC識別処理情報発行料	1,574,100		計		6,480,328
② ETC2.0識別処理情報発行料	380,424		③ 共同受発注システム事業収益		
③ オンラインセットアップ強制処理手数料	550	1,955,074	1. 互換システム事業収入		
(5) 追加セットアップ申込書関連費用	177,430	177,430	(1) 組合員利用料収入	21,826,365	
(6) 追加貸与機器等関連費	33,330	33,330	(2) 賛助会員利用料収入	514,800	
(7) 旅費交通費	489,230	489,230	計		22,341,165
(8) 通信運搬費	80,445	80,445	④ 教育・情報事業収益		
(9) 支払手数料	5,318	5,318	1 研修・講習会事業収入		
(10) 雑費	91,080	91,080	(1) 参加費収入	0	
小計		3,736,437	(2) 教育情報費用繰越金戻入	1,550,776	1,550,776
計		4,478,256	2 情報提供事業収入		
③ 共同受発注システム事業費用			(1) 機関誌広告料収入	195,800	
1. 互換システム等事業費用			(2) 機関誌購読料収入	0	195,800
(1) 全部協モール運用管理委託費	760,463		計		1,746,576
(2) 互換システム運営費等委託費	2,574,000		⑤ 福利厚生事業収益		
(3) データ入力費	380,000		1 団体保険事務手数料収入		
(4) ZEN-bukyoモール改造費	1,331,000	5,045,463	(1) 団体定期保険事業手数料収入	4,201,925	
2. 共同情報システム化事業費用			(2) PL保険事務手数料収入	256,781	
(1) 会議費	0		計		4,458,706
(2) 旅費交通費	106,240		事業収益の部合計		83,565,633
(3) 支払手数料	12,160				
(4) 雑費	51,150	169,550			
計		5,215,013			

④ 調査・研究事業費用 1. 統計・部品取引実態調査費 (1) 調査・集計等委託費 1,152,335 (2) 通信運搬費 275,943 計 1,428,278	(二 賦課金等収益の部) ⑥ 賦課金等収入 35,154,000 ⑦ 総会参加負担金収入 230,000 賦課金等収益の部合計 35,384,000
⑤ 団体協約締結等事業費用 1. 会議費 20,900 2. 旅費交通費 341,890 3. 通信運搬費 1,616 4. 顧問弁護士謝金 1,980,000 5. 支払手数料 7,920 6. 雑費 0 計 2,352,326	(五 事業外収益の部) ⑧ 事業外収益 1. 賛助会員会費収入 4,440,000 2. 受取利息収入 838 3. 雑収入 110,000 4. 還付消費税 176,102 5. 退職給与引当金戻入収入 2,448,489 事業外収益の部合計 7,175,429
⑥ 教育・情報事業費用 1. 講習会等開催費 (1) 講師謝金 50,000 (2) 旅費交通費 174,880 (3) 会場借料費 279,960 (4) 会議費 0 (5) 通信運搬費 0 (6) 印刷製本費 0 (7) 支払手数料 0 (8) 雑費 0 計 504,840 2. 情報提供事業費 (1) ホームページ運営費 イ、ホームページ改善費 101,200 ロ、ホームページ管理費 39,600 計 140,800 (2) 情報紙等発行費 イ、会議費 0 ロ、旅費交通費 41,547 ハ、通信運搬費 0 ニ、印刷製本費 0 ホ、部品・整備情報誌等購入費 979,999 計 1,021,546 計 1,667,186	(七 特別利益の部) ⑨ 特別利益 1. 補助金収入 0 2. 会計セミナー負担金収入 0 3. 貸倒引当金 0 4. 前期損益修正益 0 5. 特別積立金取崩 0 6. その他特別利益 0 特別利益の部合計 0 収益の部合計 126,125,062
⑦ 福利厚生事業費用 1. 団体定期等保険事業費 (1) 通信運搬費 27,793 (2) 印刷製本費 6,851 (3) システム開発費 0 (4) 支払手数料 220 (5) 雑費 0 計 34,864	
⑧ 前各事業に付帯する事業費用 1. ブロック及び支部等指導事業費用 (1) 旅費交通費 204,400 (2) 会場借料 618,309 (3) 会議費 218,897 (4) 通信運搬費 370 (5) 支払手数料 3,960 (6) 印刷製本費 0	

(7) 雑費	0	1,045,936
2. 経営組織委員会費用		
(1) 会議費	232,305	
(2) 旅費交通費	1,361,208	
(3) 支払手数料	0	
(4) 雑費	0	1,593,513
3. 業界関係団体連絡調整費	0	0
計		2,639,449
事業費用の部計		64,653,438
事業総利益金額又は事業総損失金額		18,912,195
(四 一般管理費用の部)		
⑨ 一般管理費		
1. 人件費		
(1) 役員報酬	13,320,827	
(2) 職員給与	18,031,544	
(3) 福利厚生費	4,344,519	
(4) 特定退職掛金支出	675,000	
(5) 退職給与手当支給支出	2,773,679	39,145,569
2. 業務費		
(1) 会議費	1,645,568	
(2) 旅費交通費	4,867,473	
(3) 通信運搬費	759,741	
(4) 印刷製本費	2,119,011	
(5) 器具備品費	230,247	
(6) 事務所賃貸料	5,362,500	
(7) 光熱水料費	599,487	
(8) 諸謝金	935,000	
(9) 関係団体負担金	363,500	
(10) 交際費・慶弔費	456,464	
(11) 支払手数料	68,420	
(12) 事務機器保守リース代	2,494,794	
(13) 事務用品費	47,871	
(14) 修繕費	13,200	
(15) 新聞図書費	99,940	
(16) 送料運搬費	245,052	
(17) 雑費	180,886	20,489,154
3. 諸税負担金		
(1) 租税公課	577	
(2) 中間払い消費税	0	577
一般管理費用の部計		59,635,300
事業費用の部合計		124,288,738
事業利益金額又は事業損失金額		△ 5,339,105
⑩ 事業外費用		
事業費用の部合計	0	0
経常利益金額		1,836,324

(八 特別損失の部)		
⑪ 特別損失	0	0
特別損失の部合計		0
税引前当期純利益金額		1,836,324
⑫ 税等		
1 未払法人税等	541,600	
2 未払消費税	0	
法人税等の計		541,600
費用の部合計		124,830,338
当期純利益金額		1,294,724

剰 余 金 処 分 案

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

I 当期末処分剰余金	
(1) 当期純利益金額	1,294,724円
(2) 前期繰越剰余金	3,513,416円
<hr/>	
計	4,808,140円
II 剰余金処分量	
(1) 利益準備金への振替額	129,500円
(2) 特別積立金への振替額	129,500円
(3) 教育情報費用繰越金への振替額	2,274,600円
<hr/>	
計	2,533,600円
III 次期繰越剰余金 (I - II)	2,274,540円

監 査 報 告 書

中小企業等協同組合法第 40 条第 5 項により、令和 5 年 4 月 24 日理事長から提出された令和 4 年度財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案について監査した。

1. 監査方法の概要

決算関係書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取、理事会議事録その他通常取るべき必要な方法を用いて調査した。

2. 監査結果の意見

- (1) 財産目録、貸借対照表、損益計算書は、全日本自動車部品卸商協同組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に表示している。
- (2) 剰余金処分案は、法令及び定款に適合している。

令和 5 年 4 月 2 4 日

全日本自動車部品卸商協同組合

監 事 遠 藤 美 代 子 
(東京都葛飾区新宿 5-19-6-508)

監 事 川 北 晃 司 
(三重県津市河辺町 3541-7)

監 事 今 川 雅 夫 
(京都府京都市伏見区桃山町大島 41-31)